

名古屋大学大学院 人文学研究科

GRADUATE SCHOOL OF HUMANITIES

Nagoya University



名古屋大学では **2017年4月より**、
文学研究科、国際言語文化研究科、
国際開発研究科国際コミュニケーション専攻の2研究科・1専攻を統合し、
人文学研究科をスタートさせます。



概要

名 称 人文学研究科博士課程前期課程人文学専攻及び博士課程後期課程人文学専攻

修業年限 博士課程前期課程2年、博士課程後期課程3年

入学定員 博士課程前期課程104名(収容定員208名)
博士課程後期課程 61名(収容定員183名)

学位プログラム 4つの学位プログラム、6つのコースを設置(G30国際プログラムを含む)

取得可能資格 上記プログラムにより取得できる資格(プログラム・コースにより異なる)
①中学校教諭専修免許状(国語、社会、英語、ドイツ語、フランス語)
②高等学校教諭専修免許状(国語、地理歴史、公民、英語、ドイツ語、フランス語)

納付金 入学金 282,000円 授業料年額 535,800円
(国立大学等の授業料その他の費用に関する省令に基づく)

各コース・プログラムの紹介

言語文化系学位プログラム

博士課程前期課程・博士課程後期課程

文芸言語学コース

大学教員、高校教員など、研究職や教育職、高度専門職を担う人材を養成するため、人間の文化の普遍的基盤である様々な言語や各国の文学などに関して、自らテーマを発見し、その緻密な分析を通じて、現代社会の諸々の課題の解決に貢献できる力と、その高い言語能力、異文化理解力を、地域及び国内外の学術交流の中で養います。

分野・専門

言語学、日本語学、日本文学、英語学、英米文学、ドイツ語ドイツ文学、フランス語フランス文学、中国語中国文学、日本語教育学、英語教育学、応用日本語学

哲学倫理学コース

大学教員、高校教員など、研究職や教育職、高度専門職を担う人材を養成するため、人間の文化の普遍的基盤である東西の哲学・倫理、そして古典に関して、自らテーマを発見し、その緻密な分析を通じて、現代社会の諸々の課題の解決に貢献できる力と、その高い言語能力、異文化理解力を、地域及び国内外の学術交流の中で養います。

分野・専門

哲学、西洋古典学、中国哲学、インド哲学

歴史文化系学位プログラム

博士課程前期課程・博士課程後期課程

歴史学・人類学コース

大学教員、高校教員、学芸員など、研究職や教育職、高度専門職を担う人材を養成するため、世界の諸地域における人間の歴史的・文化的な営みについて、文献史料・美術作品・物質資料、民族誌資料等の厳密な分析とフィールドワークに基づいて、自ら課題を発見し、オリジナルな視点からこれを解明する能力を、地域及び国内外の学術交流の中で養います。

分野・専門

日本史学、東洋史学、西洋史学、美学美術史学、考古学、文化人類学

総合文化学コース

大学教員、高校教員、学芸員など、研究職や教育職、高度専門職を担う人材を養成するため、映像、表象文化、移民・マイノリティ、ジェンダー、東アジアと日本の文化など学際的な問題について自ら課題を発見し、多角的なアプローチによる資料や対象の分析に基づいて、これを解明する能力を、地域及び国内外の学術交流の中で養います。

分野・専門

映像学、日本文化学、文化動態学、ジェンダー学

英語高度専門職業人学位プログラム

博士課程前期課程

英語高度専門職業人コース

英語に堪能で英語圏文化に精通した通訳・翻訳家や英語教員など、英語のスペシャリストの養成を目指します。一般学生のほか、在職のまま修学する社会人や中学・高校の英語教員なども受け入れます。

コース内容

英語圏文化の批評、英語圏文学の批評、英語教育の理論と実践、英語教材開発、通訳・翻訳の理論と技術 など

多文化共生系学位プログラム

博士課程前期課程

国際・地域共生促進コース

国際社会や地域の中で、グローバル化現象と関連した多言語文化状況が引き起こす諸課題を考察し、その解決を図ると同時に、異文化が触れ合うことで社会が活性化する方策を提言できるような、実践力を身につけたコーディネーターを養成します。

コース内容

国際社会学、移民・難民研究、多言語多文化主義、グローバル社会共生論、地域国際化・共生問題、ジェンダーと共生社会、社会調査方法論、アジアの社会と文化、在日外国人、日系移民の文化、地域における日本語教育、国際交流など

Global30 国際プログラム

言語学・文化研究プログラム

日本に関心を持つ学生に、言語と文化に関わる多様な事象について研究する機会を提供する、英語による学際的プログラムです。グローバル化を進める企業、国際組織、NPO、大学などで活躍する高度専門職業人、研究者、教育者の養成を目指します。

The Graduate Program in Linguistics and Cultural Studies

The Graduate Program in Linguistics and Cultural Studies is an interdisciplinary, English-taught program designed to provide students interested in Japan with an advanced understanding of a wide range of linguistic and cultural phenomena. Our flexible program of study allows students to tailor their curricula according to their individual research interests, via a wide range of courses, many of which are related to Japanese language or culture. For graduates from the program who are aiming to continue their studies the program provides a solid foundation for conducting doctoral research.

「アジアの中の日本文化」プログラム

大学教員、高校教員、学芸員など、研究職や教育職、高度専門職を担いようる人材を養成するため、文学、映像、歴史、視覚文化の観点から近現代の国際社会における日本と東アジアの関係について自ら課題を発見し、多角的なアプローチによる資料や対象の分析に基づいて、これを解明する能力を、地域及び国内外の学術交流の中で養います。

The Japan-in-Asia Cultural Studies Program (JACS)

The JACS graduate program offers opportunities to develop rich, deep, critical insights into the complex relations between Japan and other East Asian countries, with a focus on the context of modern world history and globalizing contemporary society. Students of the program develop expertise—both specialized knowledge and analytical research skills—in one or two of the following academic disciplines: literary studies, cinema studies, modern history, intellectual history, and visual culture studies.

名古屋大学大学院人文学研究科

学位プログラム・分野・専門、および教員一覧

言語文化系学位プログラム

●文芸言語学

言語学：柳沢民雄、堀江薫、佐久間淳一、加藤高志、井土慎二、大島義和、宇都木昭
日本語学：釘貫亨、斎藤文俊、宮地朝子
日本文学：塩村耕、大井田晴彦
英語学：大室剛志、大名力、田中智之、秋田喜美
英米文学：村主幸一、松岡光治、長畑明利、滝川睦、上原早苗、渡辺美樹
ドイツ語ドイツ文学：成田克史、藤井たぎる、西川智之、中村靖子、山口庸子、安川晴基
フランス語フランス文学：松澤和宏、藤村逸子、奥田智樹、加藤靖恵
中国語中国文学：櫻井龍彦、丸尾誠、田村加代子、笠井直美、陳朝輝、佐野誠子、勝川裕子
日本語教育学：玉岡賀津雄、杉村泰、林誠、鷺見幸美、志波彩子
英語教育学：木下徹、尾関修治、杉浦正利、エドワード・ヘイグ、山下淳子、村尾玲美、三輪晃司
応用日本語学：衣川隆生、浮葉正親、粉山洋介、石崎俊子、李澤熊、俵山雄司、佐藤弘毅、永澤済

●哲学倫理学

哲学：田村均、金山弥平、宮原勇、布施哲
西洋古典学：吉武純夫
中国哲学：神塚淑子、吉田純
インド哲学：和田壽弘

歴史文化系学位プログラム

●歴史学・人類学

日本史学：羽賀祥二、池内敏、古尾谷知浩、斎藤夏来
東洋史学：井上進、加藤久美子、林謙一郎
西洋史学：周藤芳幸、和田光弘、内田綾子、加納修
美学美術史学：木俣元一、伊藤大輔
考古学：山本直人、梶原義実
文化人類学：阿部泰郎、佐々木重洋、東賢太郎

●総合文化学

映像学：藤木秀朗、馬然
日本文化学：胡潔、涌井隆、飯田祐子、日比嘉高、岩田クリスティーナ、ネイスン・ホプソン
文化動態学：田所光男、水戸博之、西村秀人、鶴巻泉子、イゴリ・サヴェリエフ、坂部晶子
ジェンダー学：松下千雅子、星野幸代、古田香織、新井美佐子、金相美

英語高度専門職業人学位プログラム(兼担)

村主幸一、木下徹、松岡光治、長畑明利、尾関修治、上原早苗、杉浦正利、エドワード・ヘイグ、渡辺美樹、ジェレミー・クロス、村尾玲美

多文化共生系学位プログラム(兼担)

田所光男、胡潔、水戸博之、松下千雅子、飯田祐子、佐々木重洋、星野幸代、古田香織、西村秀人、鶴巻泉子、イゴリ・サヴェリエフ、新井美佐子、坂部晶子、金相美、東賢太郎、衣川隆生、俵山雄司

Global30国際プログラム

●言語学・文化研究プログラム(兼担)

玉岡賀津雄、涌井隆、長畑明利、堀江薫、エドワード・ヘイグ、山下淳子、松下千雅子、ジェレミー・クロス、林誠、井土慎二、金相美、大島義和、村尾玲美、秋田喜美、ディラン・ミギー、伊東章子、安井永子、三輪晃司、アレックス・ワトソン

●[アジアの中の日本文化]プログラム(兼担)

金山弥平、藤木秀朗、岩田クリスティーナ、ネイスン・ホプソン、馬然、ディラン・ミギー、安井永子、朱宇正

共通

栗田秀法、重見晋也、ジェレミー・クロス

G30国際プログラム群

ディラン・ミギー

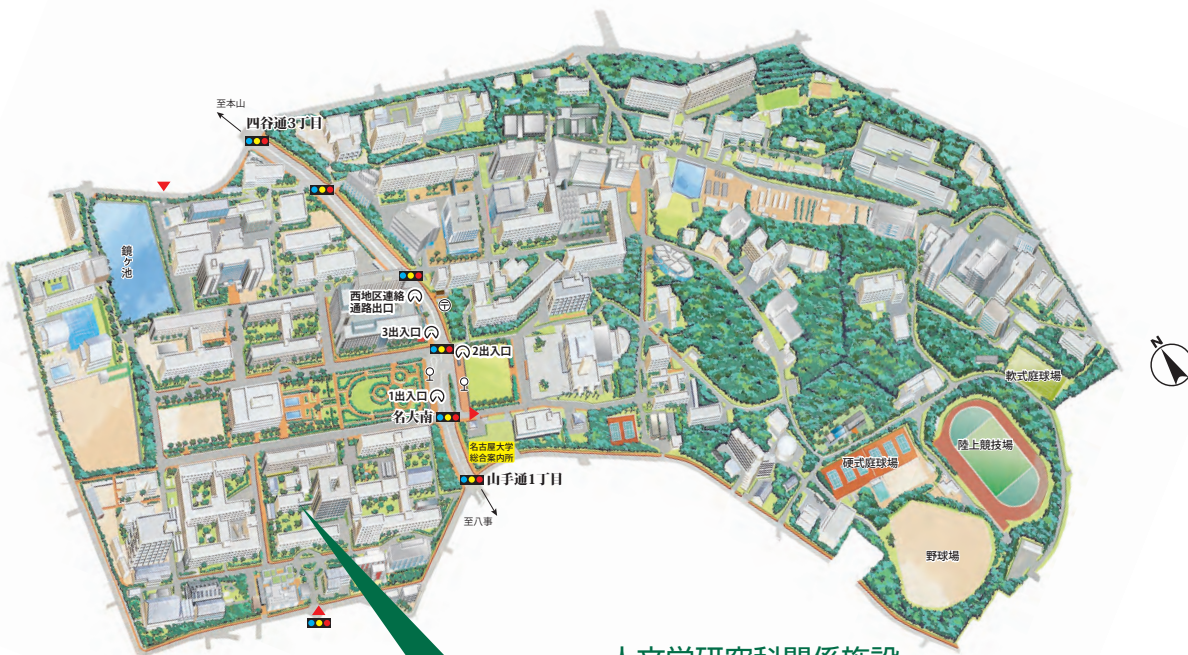
国際化推進教員

伊東章子、安井永子

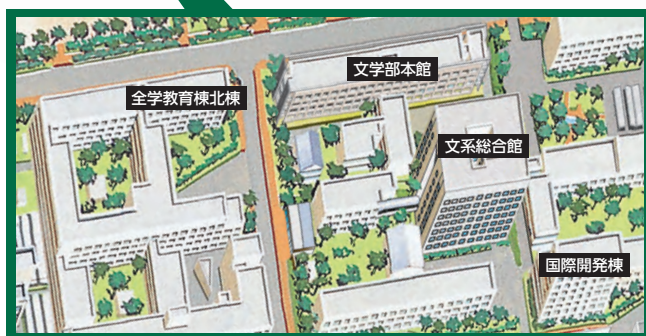
助教

植田裕志、伊藤信博、三田昌彦、中川原育子、伊藤伸幸、朱宇正、朴善娟

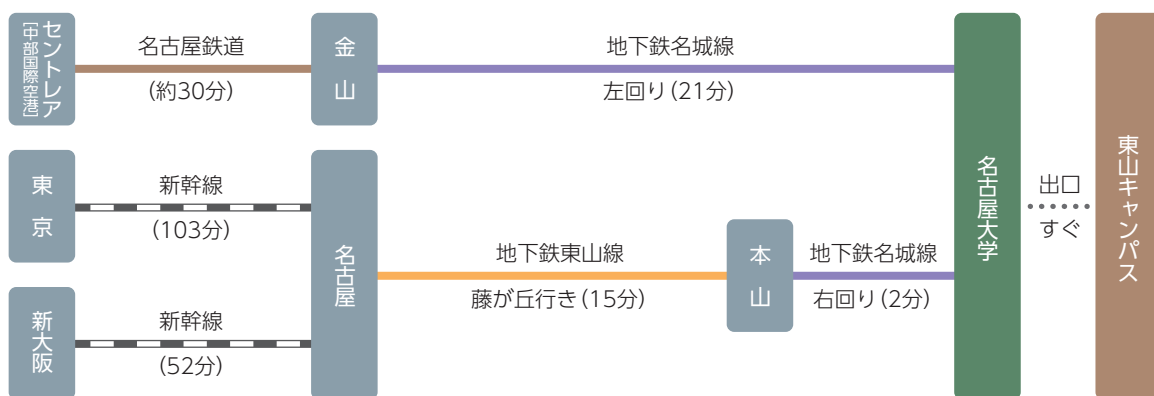
キャンパスマップ



人文学研究科関係施設



交通アクセス



連絡先

名古屋大学人文学研究科

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町B4-4 (700)

E-mail hum@adm.nagoya-u.ac.jp

Web Site: <http://www.hum.nagoya-u.ac.jp/>



人文学研究科
Web Site



人文学研究科
入試情報WebPage